

2015年12月  
No.15-167a(本)

## 「ノロウイルス抗原:IC」 検査試薬変更に関するお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、昨今日本国内で検出例の少なかったノロウイルスの新型株(G II.17型)による感染例が相次いで報告され、既存の抗原検出試薬には反応し難い事実が判明したことに伴い、下記期日より当該G II.17型に対する反応性を改善させた改良試薬(同一メーカー品)に変更させて頂きますので、お知らせする次第です。

急なご案内となり申し訳ございませんが、ノロウイルス感染症の流行時期を控え早急な対応が必要と判断されたものであり、宜しくご了承の程お願い申し上げます。

敬具

### 記

#### ■対象項目

頁	項目コード	検査項目名
62 122	3937	ノロウイルス抗原:IC [イムノクロマト法]

#### ■変更期日

●2015年12月8日(火)受付日分より

#### 【改良試薬の性能について】

改良試薬はG II.17型に対する反応性を改善させておりますが、イムノクロマト法で検出可能なウイルス量があるにもかかわらず、なお偽陰性となる例を排除できません。従って、本検査が陰性であってもG II.17型による感染を否定することはできませんので、他の検査結果や臨床症状などを併せて総合的にご判断いただくようお願いいたします。尚、従来のノロウイルス遺伝子型に関しての反応性に変わりはありません。

以上